

第2期「宮崎市地方創生総合戦略」重点目標及びKPIの評価一覧（2021年度実績）

資料1-1

※重点目標、及びKPIに「★」が付記しているものは、2021年度実績値が未確定のため、2020年度実績値を用いて達成率を算出。
 ※重点目標、及びKPIに【戦略01～12】が付記しているものは、総合戦略のみに位置付けられた指標（全指標：92、総合計画・総合戦略に共通する指標：80）。
 ※重点目標、及びKPIの欄が白抜き文字のものは、評価が3以下かつ新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標。

評価	達成率		内容		5		4		3		2		1		-		空白		合計
	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	
5	100%以上		目標を達成している。		3	20.0%	4	26.7%	1	6.7%	0	0.0%	0	0.0%	4	26.7%	3	20.0%	15
4	90%以上100%未満		目標を概ね達成している。		24	31.2%	16	20.8%	3	3.9%	2	2.6%	1	1.3%	31	40.3%	0	0.0%	77
3	80%以上 90%未満		一定の成果は上がっているが、目標を達成していない。																
2	50%以上 80%未満		一部に成果が上がっており、目標を達成していない。																
1	50%未満		成果があまり上がっており、目標を達成していない。																
-			評価できない。																
空白			今年度は評価対象ではない。																

※割合（%）の合計は、端数処理の関係で100%にならないことがあります。

重点項目	重点目標	主要施策	KPI	現況値 (2020.3策定時)	2020 実績値	2021 実績値	2021 目標値	2021 達成率	評価	実績値（2021）に対する説明	
1 子育て支援の充実	「子育てしやすい地域である」と思う人の割合（%）			62.9%（2018）	68.0%	68.1%	73.5%	92.7%	4	昨年度実績と比較すると上昇しているが、目標を達成することはできなかった。子育てに関する情報不足や、保護者の就労状況の変化に伴う多様なニーズに対応できていない状況が一部あると推測する。	
	結婚サポートや出産ケアの充実		産婦健診受診率（%）	86.2%（2018）	96.3%	96.1%	79.5%	120.9%	5	産科医療機関との連携、対象者への説明等により、産婦健診についての周知を図り、目標は達成した。	
			特定不妊治療費助成件数（件）	386件（2018）	403件	657件	345件	190.4%	5	不妊治療費助成制度の拡充（出産等後の助成回数のリセット・所得制限の撤廃）や、コロナ禍で治療を控えていた夫婦が2021年度に治療した影響も考えられ、件数が増加し目標は達成した。	
	乳幼児等の健康の保持と増進		【戦略01】子ども医療費助成事業の継続	継続（2018）	継続	継続	継続	100.0%	5	未就学児の医療費を無料化し、小中学生の医療費に対して一部助成を行った。	
			母子保健相談延べ支援件数（件）	3,618件（2018）	3,817件	3,884件	3,000件	129.5%	5	新型コロナウイルス感染症の影響もあつてか、出産や育児に不安や困りを抱える妊産婦の相談件数が年々増加している。	
	幼児教育・保育サービスの提供		保育所等の待機児童数（翌年度4月1日現在）（人）	43人（2018）	1人	0人	0人	100.0%	5	利用定員の弾力運用を実施するとともに、幼稚園や認定こども園での幼稚園機能に保育機能を加えた利用や、企業主導型保育事業の利用が増えたことなどにより達成できた。	
			【戦略02】潜在保育士の再就職者数（累計）（人）	22人（2017-2018）	54人（2017-2020）	80人（2017-2021）	100人	80.0%	-	新型コロナウイルス感染症の影響により、目標には及ばなかった。2020年度から非常勤保育士も補助対象とし潜在保育士の確保を図った	
	学校教育・放課後児童対策の充実		児童クラブの待機児童数（5月1日現在）（人）	76人（2019）	146人	138人	130人	94.2%	4	施設整備により児童クラブの定員枠を拡充したが、目標達成できなかった。	
			「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」と回答した生徒の割合（%）	56.7%（2018）	-	-	44.0%	-	-	中学2年生を対象に、職場体験学習の事後アンケートの項目で確認し、実績としているが、2021年度の職場体験学習を実施できた学校は1校であった。残りの24校は、新型コロナウイルスの感染対策により、受入困難の事業所が多く、職場体験学習を実施できなかったため、実績値を算定するうえで、1校のみのアンケート結果から計上するのは適切でない判断した。	
	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実	ファミリー・サポート・センターの運営		活動件数（件）	2,691件（2018）	7,412件	9,869件	2,931件	336.7%	5	子育て世帯の経済的・精神的負担を軽減するため、利用料の一部を補助（多子・ひとり親世帯等 1時間当たり700円、その他世帯 1時間当たり600円）しているため、活動件数が増加している。
				援助会員数（3月31日現在）（人）	690人（2018）	718人	771人	784人	98.3%	4	目標は下回ったものの、援助会員の1時間当たりの報酬を増額したことで、登録者数は増加した。
		地域子育て支援センターの延べ利用者数（人）	140,345人（2018）	86,269人	76,796人	160,248人	47.9%	-	新型コロナウイルス感染拡大の第4波（5/6～5/31）と第5波（8/7～9/30）の施設休館、第6波中は施設は休館しなかったものの、地区交流センターで実施している4つの子育て交流ひろばは休館となり、開設日数が減少したこと、また利用者による利用控えもあり、目標を達成することができなかった。		
障がい児相談支援延べ利用者数（人）			2,460人（2018）	2,945人	3,253人	2,544人	127.9%	5	2021年度実績値において目標値を上回り、順調に推移している。		
2 医療・福祉の充実	医療サービスに満足している人の割合（%）			47.9%（2018）	50.4%	48.6%	58.0%	83.8%	3	初期救急医療体制の確保や、医療安全の確保に取り組んだが、医療サービスの内容や実施主体が多岐にわたるため、市民意識調査における目標値を達成することはできなかった。	
	「いつまでも在宅で生活したい」と思う人の割合（%）			60.7%（2018）	63.1%	63.7%	68.9%	92.5%	4	住み慣れた地域の中で安心して生活していけるよう、地域のみんなで支え合う仕組み（地域包括ケアシステム）づくりに取り組んでいる。在宅での生活を希望する高齢者への支援についても周知に努めており、目標値には到達しなかったものの、わずかながら前年よりも上昇している。	
	高次医療サービスの提供		【戦略03】宮崎市郡医師会病院の移転支援の実施	実施（敷地造成）（2018）	実施（移転完了）	2020実施済（移転完了）	2020実施済（移転完了）	100.0%	5	2020年6月、宮崎市議会において、土地買戻し議案が可決され、同年8月に宮崎市郡医師会病院・歯科福祉センター・会営業局が開院となった。	
			【戦略04】夜間急病センター開設日数（日）	365日（2018）	365日	365日	365日	100.0%	5	地域医療の安定的な提供体制の維持に努め、市民が安心して必要な時に良質かつ適切な医療サービスを受けられるよう、一年を通し、休日や夜間における初期救急医療体制を確保した。	
			★特定健診受診率（%）	24.3%（2017）	25.4%	25.4%	26.5%	95.8%	4	2021実績未確定（2022年10月確定予定）	
	地域医療サービスの確保		胃がん、肺がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がんの5つのがん検診の平均受診率（%）	7.6%（2018）	7.2%	7.9%	13.0%	60.8%	-	新型コロナウイルス感染症の影響による受診控え等により、目標を達成することができなかった。	
			自立支援型地域ケア会議に諮るケアプラン件数（件）	113件（2018）	124件	145件	288件	50.3%	-	新型コロナ感染症の感染拡大により、集合型の会議の開催は困難となったが、Webや書面での開催を実施した。	
			【戦略05】全地域への生活支援コーディネーターの配置数（人）	13人（2018）	11人	10人	13人	76.9%	2	職員数の減により、第1層生活支援コーディネーターが中央東、中央西、小戸、檜の4つの自治区を統括するようになった（2020年度より4つの自治区については、地域事務所職員に兼務）。	
	地域包括ケアシステムの構築		認知症サポーター養成者数（人）	5,101人（2018）	1,307人	1,573人	7,000人	22.5%	-	昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、リモートでの講座開催を実施するなど行っただが、認知症サポーター養成講座を実施する団体が影響前までの件数に戻らず、養成者数も目標値を達成することができなかった。	
			障がい者相談支援延べ利用者数（人）	9,372人（2018）	11,681人	12,610人	9,540人	132.2%	5	2021年度実績値において目標値を上回り、順調に推移している。	
障がい福祉サービスの支給決定者数（4月1日現在）（人）			4,065人（2018）	4,507人	4,635人	4,843人	95.7%	4	利用者は微増しているが、目標を達成することができなかった。		
障がい者の自立と社会参加の促進		★就労継続支援B型事業所の平均工賃額（月額）（円）	19,191円（2017）	19,028円	19,028円	20,700円	91.9%	4	2021実績未確定（2022年9月確定予定）		

第2期「宮崎市地方創生総合戦略」重点目標及びKPIの評価一覧（2021年度実績）

資料1-1

※重点目標、及びKPIに「★」が付記しているものは、2021年度実績値が未確定のため、2020年度実績値を用いて達成率を算出。
 ※重点目標、及びKPIに【戦略01～12】が付記しているものは、総合戦略のみに位置付けられた指標（全指標：92、総合計画・総合戦略に共通する指標：80）。
 ※重点目標、及びKPIの欄が白抜き文字のものは、評価が3以下かつ新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標。

評価	達成率		内容		5		4		3		2		1		-		空白		合計
	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	
5	100%以上		目標を達成している。		3	20.0%	4	26.7%	1	6.7%	0	0.0%	0	0.0%	4	26.7%	3	20.0%	15
4	90%以上100%未満		目標を概ね達成している。		24	31.2%	16	20.8%	3	3.9%	2	2.6%	1	1.3%	31	40.3%	0	0.0%	77
3	80%以上 90%未満		一定の成果は上がっているが、目標を達成していない。																
2	50%以上 80%未満		一部に成果が上がっており、目標を達成していない。																
1	50%未満		成果があまり上がっており、目標を達成していない。																
-			評価できない。																
空白			今年度は評価対象ではない。																

※割合（%）の合計は、端数処理の関係で100%にならないことがあります。

重点項目	重点目標	主要施策	KPI	現況値 (2020.3策定時)	2020 実績値	2021 実績値	2021 目標値	2021 達成率	評価	実績値（2021）に対する説明		
3 居住環境の充実	居住環境に満足している人の割合（%）			75.4%（2018）	76.3%	76.7%	74.5%	103.0%	5	順調に推移し、2021目標値を達成した。		
	協働で行われている事業の数（事業）			306事業（2018）	292事業	301事業	325事業	92.6%	4	当初の協働事業予定数は324事業であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により23事業が中止となったことから、実績としては、目標値に達することができなかった。		
	移住センターが関与した移住世帯の3年後の定着率（%）			33.3%（2018）	66.7%	80.8%	75.0%	107.7%	5	移住後のフォローアップを行い、目標を達成することができた。		
	既存ストックの有効活用	空き家バンク登録件数（累計）（件）			63件 (2015-2018)	150件 (2015-2020)	203件 (2015-2021)	90件	225.6%	5	2021年度の空き家バンクには、売買、賃貸に係る空き家物件を新規に53件掲載した。	
		スマートシティの取組の推進	★太陽光発電設備導入容量（10kW未満）（3月31日現在）（kW）			65,194kW (2018)	74,532kW	74,532kW	75,547kW	98.7%	4	2021実績未確定（2022年9月確定予定）
			みやざきエコアクション認証登録事業者数（累計）（事業者）			190事業者 (2015-2018)	204事業者 (2015-2020)	204事業者 (2015-2021)	205事業者	99.5%	4	新規認証ができなかったため目標を達成できなかった。
	防災対策の推進	自主防災組織の結成率（3月31日現在）（%）			87.0%（2018）	87.5%	87.4%	87.0%	100.5%	5	自主防災組織の新規結成は3件あったが、解散（自治会の消滅含む）が5件あり、自主防災組織数は減少となった。	
		★市の登録料の助成を受けた防災士の数（人）			80人（2018）	69人	69人	95人	72.6%	-	2021実績未確定（※）※新型コロナウイルス感染症の影響により試験日が後倒しとなったため、2022年度に助成手続きを繰越し。また、新型コロナウイルス感染症の影響により講座の参加者数自体も減少している。	
		消防団員充足率〔翌年度4月1日現在〕（%）			97.0%（2018）	94.7%	92.2%	96.7%	95.3%	4	新型コロナウイルス感染症の影響で、消防団行事が相次いで中止となる中、可能な限りマスコミや広告等を活用した団員募集やPR活動を行ったが、十分な成果が得られなかった。常備消防と消防団との連携訓練は、参加人員や訓練規模の縮小して実施し、最低限度の協力連携体制は確立できた。	
	環境保全の推進	★市民1人1日あたりのごみ排出量（g）			993g（2018）	948g	948g	956g	100.8%	5	2021実績未確定（2022年7月確定予定）	
		公共用水域環境基準（BOD）達成率（%）			100%（2018）	100%	100%	100%	100.0%	5	公共用水域の水質測定地点のBOD値は、いずれも環境基準値以下となっている。	
		【戦略06】 宮崎市産材関連事業を活用した住宅戸数（棟）			12棟（2018）	7棟	3棟	10棟	30.0%	1	7件の問合せに対し、3件の実績となった。	
		植林面積（ha）			136ha（2018）	130ha	122ha	238ha	51.3%	2	森林所有者の高齢化による植林意欲の低下により、目標値に達しなかった。	
		伐採面積（ha）			260ha（2018）	312ha	390ha	340ha	114.7%	5	木材価格が上昇したことにより伐採面積が増加し目標を達成できた。	
	地域コミュニティの活性化	地域まちづくり推進委員会の委員数（5月1日現在）（人）			2,207人（2019）	2,142人	2,186人	2,350人	93.0%	4	昨年度よりは各種団体等への加入促進の取組により委員数が増加しているが、多くの地域で委員が固定化しており、目標を達成することができなかった。	
地域魅力発信プランの実現率（%）			40.1%（2018）	45.4%	45.4%	80.0%	56.8%	-	コロナ禍で事業の中止や変更が余儀なくされたことや、地域魅力発信プランの改訂を行った地域もあるため、プランにおける取組の進捗（実現率）が、目標を達成することができなかった。			
自治会加入率〔6月1日現在〕（%）			55.2%（2018）	53.2%	52.4%	60.5%	86.6%	3	地域に対する関心や住民相互のつながりの希薄化に伴い、自治会加入世帯数の減少が依然として続いている。それに伴い、自治会加入率は低下し、目標を達成することができなかった。			
移住・定住対策の推進	移住センターが関与した移住世帯数（累計）（世帯）			134世帯 (2015-2018)	299世帯 (2015-2020)	469世帯 (2015-2021)	160世帯	293.1%	5	これまで行っていた都市部でのイベントが開催できなかったものの、オンラインによるイベントや相談を充実し、2021年度は移住世帯数170件、移住相談1,351件といずれも過去最多となった。		
	移住センターにおける移住希望者の相談件数（件）			888件（2018）	1,141件	1,351件	720件	187.6%	5	同上		

<評価内訳>
 (全19KPI等)
 ・評価5…9
 ・評価4…5
 ・評価3…1
 ・評価2…1
 ・評価1…1
 ・評価-…2

第2期「宮崎市地方創生総合戦略」重点目標及びKPIの評価一覧（2021年度実績）

資料1-1

※重点目標、及びKPIに「★」が付記しているものは、2021年度実績値が未確定のため、2020年度実績値を用いて達成率を算出。
 ※重点目標、及びKPIに【戦略01～12】が付記しているものは、総合戦略のみに位置付けられた指標（全指標：92、総合計画・総合戦略に共通する指標：80）。
 ※重点目標、及びKPIの欄が白抜き文字のものは、評価が3以下かつ新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標。

評価	達成率		内容		5		4		3		2		1		-		空白		合計	
	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合		
5	100%以上		目標を達成している。																	
4	90%以上100%未満		目標を概ね達成している。																	
3	80%以上 90%未満		一定の成果は上がっているが、目標を達成していない。																	
2	50%以上 80%未満		一部に成果が上がっており、目標を達成していない。																	
1	50%未満		成果があまり上がっており、目標を達成していない。																	
-			評価できない。																	
空白			今年度は評価対象ではない。																	

※割合（%）の合計は、端数処理の関係で100%にならないことがあります。

重点項目	重点目標	主要施策	KPI	現況値 (2020.3策定時)	2020 実績値	2021 実績値	2021 目標値	2021 達成率	評価	実績値（2021）に対する説明	
4 人材の育成	【戦略07】県内就職した新規学卒者の3年以内の離職率（%）			高校 43.7% 大学 37.1% (2018)	高校 42.8% 大学 36.0%	高校 38.9% 大学 36.6%	高校 41.9% 大学 35.9%	高校 107.7% 大学 98.1%	5	大学卒業については目標に達していない。高校卒業については目標に達したが、年度ごとにばらつきがあり、長期的なスパンで見ると必要がある。	
	県内新規学卒者の就職内定者のうち県内就職内定率（%）			高校 59.1% 大学等45.0% (2018)	高校 62.7% 大学等 46.3%	高校 65.7% 大学 46.5%	高校 65.0% 大学等 53.3%	高校 101.1% 大学等 87.2%	4	大学卒業については目標未達。高校卒業については、県や労働局と連携した取組により、目標を達成することができた。	
	キャリア教育・学び直しの場の提供	県内高校生の県内大学・短大への進学率（%）		29.9% (2018)	30.3%	29.1%	31.4%	92.7%	4	地元の教育機関との連携等により、学生や保護者等の地元への関心が高まってきているが、目標を達成することはできなかった。	
		市の支援する地元定着事業を活用した地元就職を希望する学生（県内出身者）の増加率（%）		22.0% (2018)	27.1%	23.3%	20.0%	116.5%	5	事業の目的を達成し得る取組の選定に努めたことで、効果的な取組が実施され、地元企業等の認知度及び学生の地元志向が向上し、目標を達成することができた。	
	地域や企業ニーズに対応した人材の育成等	★市が支援する就職セミナー等を受講して就職した人の数（累計）（人）		147人 (2015-2018)	226人	226人	230人	98.3%	4	2021実績未確定（2022年7月頃確定予定）	
		【戦略08】情報サービス関連人材の育成者数（人）		130人 (2018)	16人	56人	100人	56.0%	-	コロナ禍により、当初予想より下回ったものの、昨年度の実績よりは改善された。	
	高度ICT技術者新規雇用者数（人）		15人 (2018)	-	13人	17人	76.5%	-	高度ICT人材確保のため、宮崎-バン格拉デシュモデルにより採用されたIT技術者の雇用を助成する「バン格拉デシュIT技術者雇用促進事業」を行っているが、新型コロナウイルスによる入国制限の影響で、今年度来日就労予定だった17名のうち、4名が入国できず、2021年度中に就労開始できなかった。 なお2020年度については、新型コロナウイルス感染症による入国制限により入国できなかったため、実績は「-」としている。		
	新規就農者・農業法人の育成	新規就農者数（人）		109人 (2018)	51人	48人	50人	96.0%	4	県やJAなどの関係機関との連携による、就農前の研修や就農後の定着支援が功を奏し、新規就農者の確保につながり、目標を概ね達成することができた。	
	地元企業への就職を促す仕組みの構築	就職説明会参加者のうち就職決定者数（人）		48人 (2018)	11人	12人	150人	8.0%	-	新型コロナウイルス感染症の影響により、就職説明会をほとんど開催することができず、目標を達成することができなかった。	
		雇用・人材アブリインストール数（累計）（人）		11,246人 (2015-2018)	17,648人 (2015-2020)	17976人 (2015-2021)	18,000人	99.9%	4	アプリに要改修箇所が判明したため、積極的なインストールの広報ができず、目標を達成することができなかった（2022年度に改修予定）。	
5 雇用の場の創出	正規雇用者数（人）			100,600人 (2017)						就業構造基本調査は5年に1度実施される。	
	市内の女性の有業率（%）			52.1% (2017)							就業構造基本調査は5年に1度実施される。
	市内の60歳以上70歳未満の有業率（%）			55.3% (2017)							就業構造基本調査は5年に1度実施される。
	農林水産業の生産基盤の確立	★農業産出額（円）		375億円 (2017)	315.5億円	315.5億円	370億円	85.3%	3	2021実績は未確定（2023年3月頃確定予定）（※） ※2020年度の実績は、農林水産省の発表では315.5億円の産出額であった。新型コロナウイルス感染症に伴う外食産業の消費量減少等の要因による販売価格の低迷が影響しているものと考えられる。2021年度実績についても、新型コロナウイルス感染症対策の影響が続いているため、目標値達成の見込みは低いと推察する。	
		企業立地と設備投資の促進	★製造品出荷額（円）		2,325億 (2017)	2,305億	2,305億円	2,344億円	98.3%	4	2021年度実績は未確定（2023年1月頃確定予定）
	立地企業数（件）		14件 (2018)	13件	6件	10件	60.0%	-	コロナ禍による行動制限のため、積極的な誘致活動が行えなかった。		
	立地企業における新規雇用予定者数（人）		439人 (2018)	273人	117人	280人	41.8%	-	コロナ禍による行動制限のため、積極的な誘致活動が行えなかった。		
	創業や事業継承等の促進	★創業支援事業計画に基づく創業者数（累計）（人）		575人 (2015-2018)	947人 (2015-2020)	947人 (2015-2020)	1,058人	89.5%	3	2021実績は未確定（2022年7月頃確定予定）	
		市が支援した事業承継等の件数（累計）（件）		11件 (2017-2018)	18件 (2017-2020)	31件 (2017-2021)	50件	62.0%	-	2020年度はコロナの影響により、事業承継の一時的な落ち込みが見られたが、2021年度には堅調に実績件数も増加したところである。	
	新商品・新技術等の開発	6次産業化関連補助事業活用事業者数（件）		9件 (2018)	4件	3件	5件	60.0%	-	新型コロナウイルス感染症の影響により、加工や新商品の開発など新たな事業展開やそれに伴う投資控え傾向から、2021年度も活用事業者が減少した。	
		市が支援した企業と大学等の研究機関との共同取組事例数（件）		2件 (2018)	4件	3件	3件	100.0%	5	前年比微減となったものの、目標値に達している。	
	中心市街地のにぎわいの創出	★中心市街地におけるクリエイティブ産業従業者の増加数（累計）（人）		1,875人 (2015-2018)	2,813人 (2015-2020)	2,813人 (2015-2020)	2326人	120.9%	5	2021年度実績未確定（2022年7月頃確定予定）	
		【戦略09】中心市街地において商業業務集積事業を活用して集積した指定事業者数（件）		11件 (2018)	11件	6件	12件	50.0%	-	コロナ禍のため途中で断念するケース等があり指定件数が伸び悩んだが、相談は多く順調に進んでいる。	
	雇用形態の多様化・労働力の確保	市の支援する女性の就労支援事業を活用した就職者数（累計）（人）		82人 (2015-2018)	92人 (2015-2020)	95人 (2015-2021)	145人	65.5%	-	新型コロナウイルスの影響により、セミナー等がオンラインでの実施となり、効果的な就職マッチングができず、目標を達成することができなかった。	
		シルバー人材センターにおける派遣事業の受注件数（累計）（件）		119件 (2018)	127件	122件	150件	81.3%	-	新型コロナウイルスの影響により、企業の事業活動の縮小や制限による発注件数が減少し、目標を達成することができなかった。	
雇用環境の改善	くるみ認定企業数（3月31日現在）（社）		17社 (2018)	20社	22社	18社	122.2%	5	国、県及び関係団体と連携し、啓発等に取り組んだことで、目標を達成することができた。		
	「仕事と家庭の両立応援宣言」を行う事業所数（3月31日現在）（件）		395件 (2018)	463件	499件	550件	90.7%	4	国、県及び関係団体と連携し、啓発等の取組を行ったが、目標を達成することができなかった。		
	宮崎市ワークライフバランス企業同盟加盟事業所数（3月31日現在）（件）		14件 (2018)	20件	20件	25件	80.0%	-	2021年度に1社が加入したが、1社が閉業に伴い退会したため増減0となった。		

<評価内訳>
 (全18KPI等)
 ・評価5…3
 ・評価4…2
 ・評価3…2
 ・評価2…0
 ・評価1…0
 ・評価-…8
 ・空白…3

第2期「宮崎市地方創生総合戦略」重点目標及びKPIの評価一覧（2021年度実績）

資料1-1

※重点目標、及びKPIに「★」が付記しているものは、2021年度実績値が未確定のため、2020年度実績値を用いて達成率を算出。
 ※重点目標、及びKPIに【戦略01～12】が付記しているものは、総合戦略のみに位置付けられた指標（全指標：92、総合計画・総合戦略に共通する指標：80）。
 ※重点目標、及びKPIの欄が白抜き文字のものは、評価が3以下かつ新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標。

評価	達成率		内容		5		4		3		2		1		-		空白		合計
	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	
5	100%以上		目標を達成している。		3	20.0%	4	26.7%	1	6.7%	0	0.0%	0	0.0%	4	26.7%	3	20.0%	15
4	90%以上	100%未満	目標を概ね達成している。		1	6.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0
3	80%以上	90%未満	一定の成果は上がっているが、目標を達成していない。		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0
2	50%以上	80%未満	一部に成果が上がっており、目標を達成していない。		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0
1	50%未満		成果があまり上がっており、目標を達成していない。		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0
-			評価できない。		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0
空白			今年度は評価対象ではない。		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0

※割合（%）の合計は、端数処理の関係で100%にならないことがあります。

重点項目	重点目標	主要施策	KPI	現況値 (2020.3策定時)	2020 実績値	2021 実績値	2021 目標値	2021 達成率	評価	実績値（2021）に対する説明	
6 ブランド力の向上	宿泊者数（人）			2,578千人（2018）	1,501千人	1,424千人	2,800千人	50.9%	-	新型コロナウイルスの影響により、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置等も発令された。国内での往来自粛の影響もあり、目標を達成することが出来なかった。	
				観光消費額（円）	886.9億（2018）	463.4億円	406.1億円	890.0億円	45.6%	-	2021年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、観光入込客数、宿泊者数ともに大幅に減少した。これに伴い、観光消費額も大幅に減少することとなった。
				観光入込客数（人）	6,155千人（2018）	3,788千人	3,218千人	6,620千人	48.6%	-	新型コロナウイルスの影響により、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置等も発令された。国内での往来自粛の影響もあり、目標を達成することが出来なかった。
	宮崎らしさを生かした取組の推進			MICE延べ参加人数（人）	101,910人（2018）	3,134人	7,672人	100,000人	7.7%	-	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、2021年度のMICE開催の中止や延期が相次いだことから、目標を達成することができなかった。関係機関と連携した継続的な誘致活動に取り組んだが、誘致競争の激化や新型コロナウイルス感染症の影響もあり、大規模MICEの増加に繋げることができなかった。
				外国人宿泊者数（人）	208,900人（2018）	24,771人	5,097人	220,000人	2.3%	-	新型コロナウイルスの影響を受け、国際線の運休も継続していることから、事業に取り組むことができず、目標を達成することが出来なかった。
				プロ野球キャンプ来場者数（人）	609,100人（2018）	-	178,300人	720,000人	24.8%	-	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、目標値に達しなかったが、有観客でのキャンプを行うことができた。 ※2020年度については、新型コロナウイルス感染症拡大のため、無観客実施により来場者はなし。
				プロゴルフトーナメント来場者数（人）	50,160人（2018）	2,501人	18,982人	47,500人	40.0%	-	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、入場制限が行われるなかでの実施となり、目標値に達しなかった。
				Jリーグキャンプチーム数（チーム）	11チーム（2018）	10チーム	10チーム	14チーム	71.4%	-	本市でキャンプを実施希望するチームは多数あるものの、既に決定しているチームのキャンプ日程と重なるなど、日程が合わずに断念するチームもあった。
				スポーツ合宿宿泊者数（人）	124,400人（2018）	52,877人	37,596人	160,000人	23.5%	-	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により施設利用が中止になったり、合宿の実施を見送った団体などがいたため、目標値に達しなかった。
				観光客受入環境の充実	県外観光客のリピーターの割合（%）	59.1%（2018）	61.0%	58.7%	61.0%	96.2%	4
	国内外の市場開拓			【戦略10】 宮崎市観光協会ホームページアクセス数（万回）	196.5万回（2018）	207万回	299万回	220万回	135.9%	5	新型コロナウイルス感染症の影響で観光客数が減少したが、目標以上のアクセス数が得られた。
				【戦略11】観光案内所来場者数（人）	30,963人（2018）	8,548人	11,276人	47,444人	23.8%	-	新型コロナウイルス感染症の影響で観光客数の減少や、案内所の閉鎖を行ったため、目標を達成することが出来なかった。
	国内外の市場開拓			【戦略12】国内外における物産展の売上額（円）	1,604万円（2018）	-	-	1,600万円	-	-	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、県外との往来を自粛する必要があったため、榎原市との物産展を開催することができなかった。
				農畜産物のブランド認証品の売上額（円）	72.4億円（2018）	80.3億円	80.3億円	80.0億円	100.4%	5	新型コロナウイルス感染症の影響でイベント等は開催できなかったが、各団体等と連携し、デジタルサイネージの活用や子牛セリライブ配信など効果的な農畜産物のPR活動や販促活動を行ったこと、また、ドライブスルー方式等による販売を取り入れたことにより目標値を達成することができた。
7 広域ネットワークの構築と整備			「公共交通の利便性が確保されている」と思う人の割合（%）	22.6%（2018）	22.4%	21.2%	28.4%	74.6%	-	バス停の環境整備や鉄道駅のバリアフリー化による利便性向上や利用者回帰に取り組んだが、引き続きコロナ感染症の影響に伴う外出機会の減少により、目標未達成となった。	
			都市機能の集約化	「良好な市街地が整備され、都市機能がコンパクトにまとまっている」と思う人の割合（%）	40.7%（2018）	47.1%	51.3%	45.0%	114.0%	5	市街化区域内の主要な都市計画道路等の整備が進むとともに、中心部におけるマンションや大型商業施設の立地などまちなかへの居住や商業等都市機能の集積・充実が期待されていることにより、目標を達成することができた。
			主要バスターミナルにおける路線バス乗降客数（人）	1,552千人（2018）	1,364千人	1,252千人	1,469千人	85.2%	-	新型コロナウイルスにおける外出自粛等の影響により、利用者の大幅な減少に繋がり、目標未達成となった。	
			広域公共交通網の構築	宮崎空港路線利用者数（人）	3,332千人（2018）	910千人	1,390千人	3,200千人	43.4%	-	新型コロナウイルスの影響による運休等で、目標を達成することができなかった。
			フェリー旅客数（人）	179,375人（2018）	70,004人	75,806人	196,000人	38.7%	-	新型コロナウイルス感染拡大の影響による移動制限などが原因となり、目標を達成することができなかった。	
物流体制の整備	宮崎港の取扱貨物量（t）	7,620千t（2018）	6,521千t	6,489千t	7,917千t	82.0%	-	新型コロナウイルス感染拡大の影響による飲食店の休業に伴う農畜産物の移出減少などが原因となり、目標を達成することができなかった。			